京都大學經濟學會

經濟論叢

第六十五卷 第六號

産業資本主義と外國貿易……………松 井 清

再生産理論に關する一考察……………中 村 忠 一

大河内教授『社會政策』(各論)……………岸 本 英 太 郎

昭和二十五年六月

へと立場を轉換するのではないのである。^{*}而して我々は賃銀や勞働諸條件の諸變動を規制する基本的な法則としての勞働力の價值規定—價值法則並びに資本制蓄積の一般的法則を社會政策理論の根底に据えているのであつて、單なる勞資の力のバランスから社會政策を導き出しているのではない。

*却つて教授こそ社會政策の發展を勞働力政策から勞働者政策へといふ誤れる理解に立つておられることは周知の如くである(拙著『社會政策論序説』参照)。教授の如く社會政策を勞働力政策と理解するなら、社會政策を剝奪し切下げるところのファツシズムの勞働政策も社會政策となるであらう。社會政策の否定たるファツシズムの勞働政策を社會政策だとすることは語の矛盾である。

五 我々は本書において多くのものを學ぶことが出来る。だが社會政策の理解の仕方において我々は教授の立場や理論と全面的に異なることを自覺せざるを得ないのである。その二、三を摘記してここに論評を試みた。教授の御教示を得ることが出来るならば幸福これにすぎるはない。

本號執筆者紹介

松井 清

京都大學 教授

中村 忠一

京都大學大學院學生

岸本 英太郎

京都大學助教

京都大學經濟學會役員

(五十番號)

評議員長

豊崎 稔

(研究委員)

青岡 秀夫

大岡 隆利

大野 英二

(編集委員)

岸本 誠

岸本 英二

(會計委員)

佐原 正

佐波 宣

(研究委員)

中谷 稔

中積 實

(編集委員)

堀江 英文

堀井 保一

(研究委員)

山崎 亮

山崎 武雄

(會計委員)

吉村 達次

昭和二十五年六月一日發行

價金七拾圓 郵稅拾貳圓

編輯人

籙 治良 左衛門

京都市左京區一乘寺青城町七

印刷人

鈴木直樹

京都市中京區壬生花井町三

印刷所

日本寫眞印刷株式會社

京都市中京區壬生花井町三

發行所

京都大學經濟學會

振替口座大阪五〇五三九番

日本出版協會會員 番號B一一一〇五六號

發賣所

有斐閣

本店 東京都千代田區神田神保町二丁目十七番地

電話九段③ 〇三二三番 〇三四四番

支店 振替口座東京三七〇番

京都市左京區北白川農大電停前

本誌の購讀及び廣告はすべて有斐閣へ御申込み下さい

(禁轉載)